

赤と白の大きなインコアートたちが、パークホテル東京に舞い降りる！

ART colours Vol.15 「-冬の祝祭- 川上和歌子展」

展示会をテーマとしたデザートセットやカクテル等も期間中ご提供

パークホテル東京（汐留メディアタワー内）は、25階アートラウンジに於いて、日本の四季を楽しむ展示会「ART colours(アートカラーズ)」を年4回行っております。その第15弾として、2015年12月14日（月）から2016年2月14日（日）まで、「-冬の祝祭- 川上和歌子展」を開催いたします。

本格的な冬の訪れとともに、街中が透明な空気に満たされ一年の中で一番華やかになるこの季節、東京汐留のホテルに、日本伝統のおめでたい赤白の彩りを纏った可愛らしいインコアートたちが、訪れたハレの日を祝い、ラウンジに舞い集います。

90年代のデビューから、数々の大型インスタレーションでアート界の話題を作ってきた川上和歌子。近年は、等身大のインコアートでギャラリーをうめつくしたり、公園や都心のビルの谷間に忽然とインコ作品の群を出現させたりなど、鮮烈なインスタレーションを続けて発表してきました。大人にも子供にも人気の川上のインコアートは、観て体感するだけでなく、印象的なフォトスポットとしても多くの方々を楽しませています。

会場のアトリウムは25階から34階まで吹き抜けとなっており、まるで本当に屋外の公園のような佇まい。ここでは、作品をご覧いただきながらデザートセットやお茶などもお召し上がりいただけます。また、夜には、高さ約30mの壁面に映し出される、展示作品をモチーフとしたプロジェクション・マッピング映像も投影いたします。

この冬のクリスマス&ニューイヤーを、アートなインコと一緒に祝いませんか。

■ART colours Vol.15

「-冬の祝祭- 川上和歌子展」 ■

[期 間] 2015年12月14日（月）～2016年2月14日（日）

無休 11：30～22：00

※プロジェクション・マッピングは暗くなってから

※臨時イベントにより会場内入場の時間制限などを設ける場合有

[会 場] パークホテル東京 25F アートラウンジ

[料 金] 入場無料

[出品作家] 川上和歌子

[協 力]パトロンプロジェクト

<http://patronproject.jimdo.com>

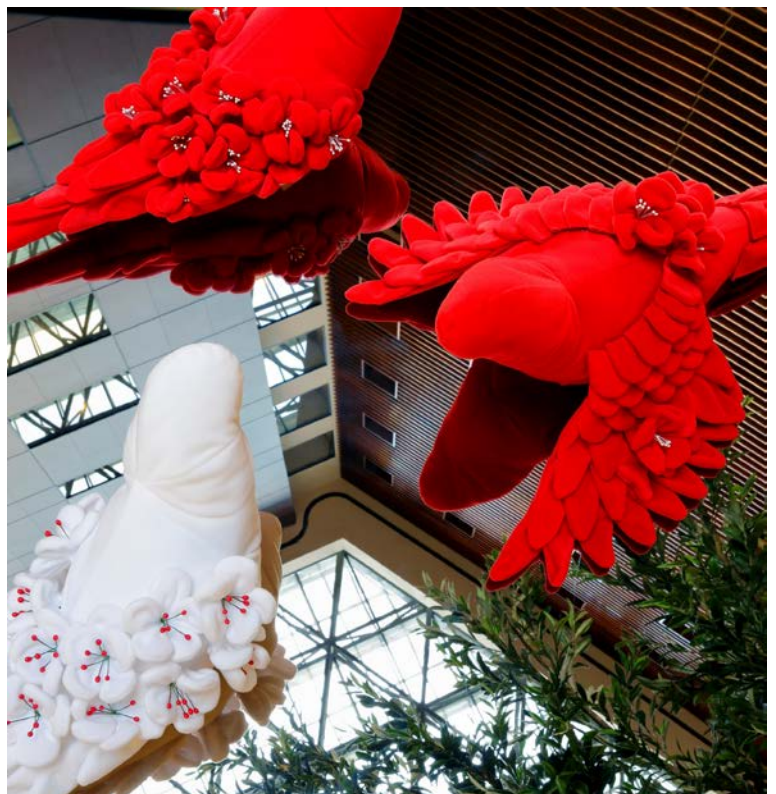
[特別協賛] 株式会社 オルラーヌジャパン

<http://www.orlane.co.jp>

[映像制作] antymark annex

[総合プロデュース] creative unit moon

<http://www.mooon.jp>



～作家メッセージ～

寒い寒い冬空から、ホテルのラウンジに舞い降りた、赤と白のインコの群れ。

インコたちの群れる姿に、日本の春を一番に告げる紅梅、白梅のほころぶ姿とかさねました。

羽をふるいたたせるさまは、まるで花びら一枚一枚が開いていくようすにもみえます。

また、赤（紅）と白の組み合わせは、古来よりお祝いごとに使われる、とても縁起のよい色合わせでもあります。

クリスマスとお正月を迎えるこの季節、赤（紅）と白のインコから、生命に満ちたエネルギーが、

そして、インコの背中から咲いた梅の花々の隙間から、希望の光がこぼれますように。

[川上 和歌子 略歴]

1969 大阪府生まれ、東京都在住

1992 武蔵野美術大学短期大学部専攻科美術専攻修了

1995 作品発表を始める

1999 「BABY MILK SHAKE」銀座の三画廊個展同時開催

2000 「Morphe2000 垂細垂遺伝子」 アニヴェルセル表参道（東京）

「CHARAMIX.com 文化庁メディア芸術祭企画展」恵比寿ガーデンプレイス（東京）

2001 「垂細垂散歩 -CUTE-」水戸芸術館（茨城）

2013 「新宿クリエイターズ・フェスタ 2013 都市のユーモア展」新宿野村ビル（東京）

2014 「赤い風船 白いコロナ」TRAUMARIS | SPACE（東京）

他、個展・グループ展多数

ホームページ <http://www015.upp.so-net.ne.jp/wakako/>



<本件に関するお問い合わせ>

パークホテル東京 マーケティング部 広報：宮崎、早乙女

Email : y.miyazaki@parkhoteltokyo.com 〒105-7227 東京都港区東新橋 1-7-1 汐留メディアタワー

TEL:03-6252-1111(代) FAX : 03-6252-1001
